

府立支援学校高等部における就労支援の充実について

教育庁教育振興室支援教育課

令和4年度卒業生就職率 27.6% (前年度27.2%)
 * 就職希望率 28.6% (前年度28.5%)
 * 就職希望者の就職率 96.3% (前年度95.5%)
 ※上記は府立知的障がい支援学校高等部における

・就職を選択肢のひとつと考える生徒の割合を高めていく!
 ・就職希望者の就職率を高めていく!

早期からの就労に対する理解啓発の必要性

生徒・保護者

学校・教員

R5年度の
主な取組み

- ①企業との連携(職場体験実習・テレワーク実習等の開催)
- ②府立学校スマートスクール推進事業
- ③知的障がい支援学校高等部に設置する職業コースの取組み強化

- ④府立高等学校進路指導研究会支援学校部会における就労支援等の情報共有及び研修の実施
- ⑤ブロック別進路指導関係連携会議を活用した研修会のネットワークづくり
- ⑥教員の就労スキルの向上(就労支援研修の実施等)

R6年度の
主な取組み

- ①～⑥に加えて
- ◆**就労支援アドバイザー派遣事業の実施**
 企業の障がい者雇用実務担当など、障がい者就労の有識者を府立支援学校へ派遣し、各校における就労等に関する課題を解決する。
 - ◆**中学部生徒及び保護者向け職場体験実習の充実**
 早期からのキャリア教育のため中学部生徒及び保護者が職場体験実習に参加

・就労等に関する教育課程の改善・授業の見直し
 ・学校における生徒の就労意欲の醸成する取組み(保護者への理解啓発等を含む)の充実

・働くことを体験を通して、就労意欲の醸成する
 ・企業より保護者へ障がい者雇用に関する理解啓発を行う